

目 次

第1章 総説

1	沿革	1
2	施設の概要	1
3	組織及び業務内容	2
4	歳入歳出決算	5
5	試験研究費等の推移	6
6	主な試験検査機器	7

第2章 業務の概要

1	企画情報部	11
2	保健科学部	13
3	衛生科学部	19
4	環境科学部	21
5	地球科学部	23
6	検査部	26
7	健康情報調査監	28

第3章 研究報告

1	研究体系	29
2	研究概要報告	
(1)	食中毒原因となる自然毒の特定方法等に関する研究 衛生科学部 主査専門研究員 宮手 公輔	33
(2)	安全性審査済み遺伝子組換え大豆遺伝子定量分析法の確立 衛生科学部 主任専門研究員 関村 照吉、主査専門研究員 宮手 公輔	35
(3)	残留農薬検査に係る前処理方法の検討 衛生科学部 主任専門研究員 後藤 吉乃	37
(4)	食品添加物の試験法に関する研究 衛生科学部 主査専門研究員 今野 鈴子	39
(5)	腸管出血性大腸菌の分離に用いる選択分離培地の検討 検査部 上席専門研究員 山中 拓哉、主任専門研究員 太田 美香子、 主任専門研究員 高橋 幸子、部長 千葉 和久	41
(6)	ヒトと環境における薬剤耐性菌サーベイランス 保健科学部 主任専門研究員 岩淵 香織	43
(7)	海洋プラスチックごみの調査法に係る基礎検討 環境科学部 技師 浅沼 英明	44
(8)	微小粒子状物質の発生源解明に関する研究 地球科学部 主任専門研究員 木登 梢	46
(9)	酸性雨による環境影響の総合的評価 地球科学部 主査専門研究員 門脇 日和、主任専門研究員 木登 梢	48
(10)	医薬品・生活関連物質の環境実態及び環境リスク解明に関する研究 環境科学部 上席専門研究員 伊藤 朋子	50
(11)	重要な絶滅危惧植物を存続させるための技術開発に関する研究 地球科学部 上席専門研究員 小山田 智彰	52
(12)	個体特性および個体群構造に基づいたイヌワシの保全に関する研究 地球科学部 上席専門研究員 前田 琢	54
(13)	ツキノワグマの個体群動態と将来予測手法の開発ならびに 人里への出没メカニズムの解明	56

	地球科学部 主任専門研究員 鞍懸 重和	
(14)	岩手県におけるニホンジカの個体数推定法に関する研究	58
	地球科学部 主任専門研究員 鞍懸 重和	
3	研究課題の外部評価	63
4	資料	
(1)	感染症発生動向調査事業における病原体検出状況（令和3年度）	73
	藤森 亜紀子、光井 太平、岩渕 香織、今野 博貴、梶田 弘子、高橋 知子	
(2)	腸管出血性大腸菌の検出状況（令和3年）	79
	岩渕 香織、今野 博貴、梶田 弘子、藤森 亜紀子、光井 太平、高橋 知子	
5	学術雑誌等掲載論文	
(1)	生息域内保全を目的にしたアツモリソウ野生株の移植と保全措置の有効性	85
	小山田 智彰、鞍懸 重和、高柳 茂暢、吉田 馨	
6	研究発表抄録	101

第4章 研究発表目録

1	学術雑誌原著論文	121
2	総説・報告等	121
3	学会等での口頭発表	122
4	県民等に対する啓発活動の状況	123